

総務部

1. 入場券(プログラム引換券)について

- 入場券は事前に申し込まれた団体のみ取り扱います。9月29日(金)まで受け付けますので指定の郵便局払込取扱票にてお申込みください。
- 当日券(3,800円)は14日10:00より、15日9:30より販売いたします。(学生券(2,000円)は当日券のみ)
- 入場券にはプログラムは付きませんので必要な方はプログラム引換券をお買い求めください。プログラムは当日も販売いたします(700円)。
- お申込みの前売り入場券、プログラム引換券は10月上旬に参加賞兼通行証のバッジ、引率者リボンと一緒に郵送いたします。

2. 出店について

- 今大会はバトン用品などの出店があります。ご利用ください。
- 各業者からのご案内は日本バトン協会関東支部公式 Instagram でご紹介いたします。

3. 傷害保険について

- 出場者全員を対象に出場日当日のみ傷害保険に加入します。大会中、事故などにより負傷された場合は、救護室においてください。但し、病気は対象外となります。
- 帰宅途中の怪我等に関しては、大会事務局までご連絡ください。

4. その他

- 会場へは、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 大会期間中の電話による問合せや呼出はできません。緊急の場合は、大会事務局 伊藤(090-5782-7403)までご連絡ください。
- 会場内では、体育館職員及び実行委員の指示に従ってください。
- 別紙、「登録引率者・補欠の皆様へ」「記録撮影者の皆様へ」「ご来場の皆様へ」は関係者にコピーしてお配りくださいますようご協力お願いいたします。

会 場 部

1.管理・責任にかかわること

(1) 出場者席等の利用

- 出場者席については団体ごとにまとめてご使用ください。登録引率者、補欠も出場者席に入ることが可能です。譲り合ってください。
- 荷物等については、出場者席に置いて結構ですが、各団体で管理をお願いします。荷物を置いて出場者席を退席する場合は、必ず荷物管理者をつけてください。
- 更衣、メイクをする場合は、「更衣室」をお願いします。使用にあたっては更衣のみとし、荷物を置いておくことのないようにしてください。

(2) 会場内外の器物破損責任

- 出場者及びその関係者による会場内外の構造物・構築物・施設設備及び物品等の損壊があった場合には、出場団体の責任において現状復帰処理を行ってください。この場合は、主催者側の保険対象外となります。

(3) 記録用撮影について

- 記録用撮影(ビデオ・写真)は、事前に申請した3名までです。
- 会場内の電源使用及び一脚・三脚・フラッシュ等の使用は認めません。

《記録用撮影の流れ》

- ① 撮影者は、自団体の**5団体前に2階西側通路**にある記録撮影者受付をしてください。
- ② 記録撮影者受付後、撮影者用のシールを着装して機材を準備し会場内へ入り、場内撮影席の係員の誘導で撮影席に移動してください。
- ③ 撮影席は上段より **当該団体 →待ち【1】 →待ち【2】** の3団体です。
- ④ 当該団体の撮影終了後、機材を片付け速やかに退席してください。
※撮影機材等は自団体の撮影時以外はバッグ等に入れておいてください。

2.一般入場者の入館について

- 一般の出入口は2階になります。1階部分については貸し切りではありませんのでご注意ください。
- 再入場を希望する場合は、半券の提示をお願いします。
- 出場者・補欠・引率者・器物搬入搬出補助員(フェスティバル部門のみ)が一般席を使用する場合には、入場券の購入が必要となります。この場合、出場者はコスチュームのままではなく、上着等を着用するなどして、2階入口から一般観客として入場してください。
- 座席は、全席自由席です。(招待席・審査員席・記録撮影席は除く)
- 荷物やテープなどでの席の占有は、厳禁とします。
- 通路での立ち見、演技中の入退場は他の方の迷惑となるのでおやめください。また、審査員席周辺には立ち止まらないでください。
- 横断幕、貼り紙などでの応援は禁止します。

3.駐車場の使用

- 車でお越しになる方は千葉ポートアリーナの有料駐車場(車高2.1m以下、1100台収容、30分までは無料、それ以降30分ごとに200円)を利用することができます。ご利用の方は2階観客退場口にて駐車割引処理をいたしますので駐車券をご持参の上お立ち寄りください。もしくは会場周辺の有料駐車場をご利用ください。数に限りがありますのでできるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 大型バス駐車場は利用できません。

4.会場内外での注意事項

(1) 会場内での飲食

- 飲食は可能ですがゴミ処理については、各自・各団体で必ず持ち帰ることの徹底をお願いします。

(2) 禁止事項

- 写真フリースペース以外での録音、写真撮影、ビデオ撮影、携帯電話・スマートフォン・タブレット等での撮影は一切禁止します。
ただし、休憩時間のピンクリボン活動のイベントの時のみ撮影は可とします。
- 出場者・出場団体へのお祝いの花束や差し入れ等は受け付けません。
- 落下防止のため、座席の最前列では手すりに荷物を置かないでください。

(3) その他

- 私物の管理(貴重品等も含む)は各自・各団体でお願いします。紛失については、主催者及びアリーナ側では一切責任を負いません。
- 大会出場者以外の方の迷惑になるような場所に荷物を置かないよう出場団体はご配慮をお願いします。
- 客席での携帯電話の使用は、他の方の迷惑となりますのでご遠慮ください。
- 館内は全館禁煙です。喫煙は所定の場所をお願いします。
- 閉会後は速やかに退館をお願いいたします。出場者も2階観客出入口を利用して退館できます。

審査部

※第58回バトントワーリング関東大会基本実施要項を熟読され、規定に従った方法で演技を行ってください。

<コンテストの部(第51回全国大会関東予選)について>

1.演技について

- 審査は、音楽の第一音より最終音までの演技とします。

2.登録引率者・補欠について

- 登録引率者は、出場メンバー30名以下は3名まで申請することができます。
※音響の合図を行う1名を含みます。
出場メンバーが10名増えるごとに1名の登録引率者を申請することができます。
- 演技中は指定の席で待機し、退場ライン通過後、退出してください。
- 当日怪我などで棄権となった出場メンバーは補欠としては認められませんので、出場者席で観戦してください。
引率者と一緒に演技フロア前の登録引率者・補欠席には行けません。

3.フロアに関する規定について

- 別紙フロア図の内側で演技をしてください。

4.入退場について

- 出場メンバーはフロアリハーサル終了後、スタンバイをしてください。
- 指定された入退場ラインを通過してください。

5.計時・演技・審査時間について

- 今回は審査時間の前にフロアリハーサルを行いますので演技時間の計時は行いません。
- 審査時間の計時は、使用曲の第1音から最終音までとします。
【中学校】【U-12】【U-15】 3分以内(過分5秒)
【高等学校】【U-18】【OPEN】 3分30秒以内(過分5秒)

6.成績・成績判定・表彰について

- 第51回バトントワーリング全国大会の審査要領・審査規定に基づき、審査員が、「全体的効果」「作品完成度」「パフォーマンス」を総合的に審査し、得点とコメントを審査用紙に記載します。
- 全出場団体に金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与します。
【中学校】【高等学校】【U-12】【U-15】【U-18】
金賞 80点以上
銀賞 65点以上80点未満
銅賞 65点未満
【OPEN】
金賞 85点以上
銀賞 70点以上85点未満
銅賞 70点未満
※全国大会推薦団体には、得点に関わらず金賞を授与します。
- 各部門・各編成において席次合計で1位を選出し、特別賞を授与します。
○同点1位になった場合の選出は、以下の優先順に従い決定します。
ア)全審査員の席次を上下カットし合計の少ない団体
イ)全審査員の点数合計の多い団体
ウ)全審査員の点数を上下カットし合計の多い団体
エ)審査員5名による投票
(1)千葉県知事賞 学校部門 高等学校/一般部門 OPEN
(2)千葉県教育長賞 学校部門 中学校
(3)千葉市長賞 一般部門 U-12/U-15/U-18

(4)演技中1本もバトンを落とさず演技した団体にはノードロップ賞を授与します。

7. 全国大会推薦について

●出場時間に間に合わない団体は、全国大会推薦対象外とする場合もあります。

※全国大会推薦対象外でも審査用紙は返却します。

●全国大会への推薦は全国大会推薦枠に従い、成績優秀団体を推薦します。

学校部門

中学校 7団体

高等学校 18団体

一般部門

U-12 7団体

U-15 3団体

U-18 3団体

OPEN 3団体

●推薦枠最後の団体が同位になった場合は、以下の優先順に従い決定します。

(1)全審査員の席次を上下カットし合計の少ない団体

(2)全審査員の点数合計の多い団体

(3)全審査員の点数を上下カットし合計の多い団体

(4)審査員5名による投票

8. 結果発表について

●結果一覧は、表彰式終了後、プラカードと引き換えに団体受付でお渡しします。

9. 審査員・審判員一覧(敬称略)

審査員長 古谷野千代子

副審査員長 14日 新井美芽 15日 植村一美

審査員 <両日>長沢裕美子 綿貫真由美

14日(土)飯島みゆき・植村 一美・和田昌美

15日(日)新井美芽・大越さとみ・仁川和美

審判員

14日(土)稲田由香子 松井仁美

15日(日)猪瀬恵美子 高橋あすか

<チームコンテストの部について>

1.演技について

- 審査は、音楽の第一音より最終音までの演技とします。

2.登録引率者について

- 登録引率者は、出場メンバー15名以下は2名まで申請することができます。
※音響の合図を行う1名を含みます。
出場メンバーが10名増えるごとに1名の登録引率者を申請することができます。
- 演技中は指定の席で待機し、退場ライン通過後、退出してください。

3.フロアに関する規定について

- 別紙フロア図の内側で演技をしてください。

4.入退場について

- 出場メンバーは、アナウンスの「それでは入場してください」の合図に従って入場し、入退場ラインを通過して退場してください。

5.成績・成績判定・表彰について

- チームコンテストの審査基準に基づき、審査員が総合的に審査し、得点とコメントを審査用紙に記載します。
演技終了後各審査員が金銀銅のいずれかのフラッシュカードを提示しますので退場口付近で待機してください。
(成績判定結果ではありません)

入門～最上級 80点以上→ 金賞
70点以上→ 銀賞
70点未満→ 銅賞

内容は実施要項にも記載されていますが、関東バトントワーリングコンテスト演技内容の手引きに準じた各級の演技内容の評価として採点し、金・銀・銅の成績をつけます。(審査員の平均点)

※ 級のレベルの過不足については、全体的効果・実施を加味して審査されます。

- 特別賞として以下の賞を授与します。
(1)千葉市教育長賞 学校部門の中の最高得点チーム
(2)理事長賞 一般部門の中の最高得点チーム
(3)ノードロップ賞 演技中1本もバトンを落とさず演技したチーム

6.結果発表について

- 結果一覧は、表彰式終了後、プラカードと引き換えに団体受付でお渡します。

7.審査員一覧 (敬称略)

審査員長 古谷野千代子
審査員 14日(土)堀圭子・松井仁美・丸山真紀子
15日(日)阿部文子・小野祐里・高橋あすか

<フェスティバルの部について>

- 採点・講評は行いません。集計用紙等、お渡しする書類はありません。

演 出 部 ・ 表 彰 部

1. 出場団体経路と注意事項

(1) 団体受付

- 出場メンバーおよび登録引率者は、1階正面玄関より入館してください。団体代表者1名は団体受付にてチェックインを行ない、プログラム（出場メンバー・補欠数+1部）を受け取ってください。

団体受付 14日(土) 1回目 9:50~11:00 2回目 13:00~15:00

15日(日) 1回目 9:30~11:00 2回目 12:30~14:00

- 申請している出場メンバー、補欠、引率者数等に変更（減少）がある場合は、別紙「変更届」を団体受付で提出してください。変更がない場合は不要です。
- 表彰式に参加しない団体は着払い伝票に記入し提出してください。後日集計表・賞状を送付いたします。
- 入館の際には一般社団法人日本バトン協会の2023年度ワッペンを参加賞兼通行証のピンバッジで左腕に留めてください。
- 今大会で録音利用明細書を新規で申請した団体は、団体受付にて料金（1曲220円）を納入し、コピーを受け取ってください。おつりのないようにご準備くださいますようお願いいたします。

(2) 更衣

- 着替えは短時間でお願いします。
- 更衣室に荷物を置く事はできません。
- 更衣は⑥-1、⑥-2（1階会場案内図参照）をご使用ください。
- ⑬の男子更衣室側の女子更衣室は一般の方々のご迷惑になりますので使用不可とします。
- トイレでの更衣やメイクは他の利用者の迷惑になりますのでご遠慮ください。
- 貴重品、その他の持ち物については各団体で管理してください。

(3) ウォーミングアップ

- 2階の南側廊下をストレッチ場所として開放します。手具の使用は不可とします。
（2階会場案内図参照）
- 指定箇所以外でのウォーミングアップは厳禁とします。

(4) リハーサル

- サブアリーナにてタイムテーブルに従い行ってください。
- サブアリーナでの音出しは可能ですが、他の団体の迷惑にならないような音量でお願いします。

(5) 入場口～待機エリア～入場～演技フロア～退場ライン～退場口（部門共通）

- 待機エリアでの手具の使用は厳禁とします。
- 観客席から見えやすい場所なので、出場者として自覚のある行動をお願いします。
- 必ず係員の指示に従ってください。
- スパンコールやビーズ等の衣装の付属品については他の団体の演技の妨げにならないよう留意してください。
- 演技終了後は退場ラインを通過して退場してください。

（コンテストの部）

- ① 出場メンバーは、係員の合図に従って入場してください。
- ② 入場後、フロアで40秒間フロアリハーサルを行ってください。40秒後「スタートポジションに移動してください」のアナウンスをしますので準備をしてください。

- ③スタートポジションへ移動している間に団体名・演技タイトルのアナウンスがあります。
- ④音響担当者は、「スタート」の合図を係員に指示してください。

(チームコンテストの部)

- ①出場メンバーは、アナウンスの「それでは入場してください」の合図に従って入場ラインから入場してください。
- ②チームコンテストの部は演技終了後に審査員のフラッシュカードによる成績の掲示がありますので、退場口付近で待機し、フラッシュカードを確認してから退場してください。

(フェスティバルの部)

- ①出場メンバーは、アナウンスの「それでは入場してください」の合図に従って入場ラインから入場してください。

(6) 写真撮影

- 演技終了後、所定の場所で集合写真を撮影してください。時間が限られていますので、あらかじめ並び順を決めておいてください。全国大会へ推薦された団体は1枚目の写真が全国大会へ提出されます。
- 集合写真を撮影後、団体ごとに写真フリースペースでの撮影が可能です。次の団体がきたら移動してください。

(7) 退館

- 大会が終了しましたら速やかに1階正面玄関より退館してください。
- 日本パルスに全景 DVD をお申込みの団体は DVD を受け取ってから退館するようにお願いします。

2.音響について

- 音響担当者(登録引率者)1名は、演技開始3団体前までに、音響席で待機してください。(場所についてはフロア図参照)
- 音響担当者は、スタート・ストップの合図を係員に指示してください。なお、係員は音量レベルの調整やフェードイン・フェードアウト・ポーズなどはいたしません。
- 音響席までは、出場者とは別に退場口から入り、終了後も退場口から退場してください。

3.登録引率者・補欠について

- 各団体の登録引率者・補欠の人数は実施要項を参照してください。
- 演技フロア前方に登録引率者・補欠の専用席を用意します。専用席への移動は前の団体が退場するタイミングで移動開始してください。音響席・司会席の前を通りますので、慌てずゆっくりの移動をお願いします。
- 退場は自団体の演技が終了したタイミングで、落ち着いて退場してください。
- アリーナはサブ・メインともに土足厳禁です。ゴム底の靴を使用し、ヒール靴は不可とします。

4.表彰式について <別紙参照>

- フロアのプラカードのある場所に整列してください。
- 表彰は代表団体のみとし、その他の団体には退場時、団体受付にてプラカードと引き換えに表彰状等を渡します。
- 表彰式に整列人数はプラカードを含む10名程度とします。

5.インタビューについて

- 特別賞受賞団体は閉会式終了後、サブアリーナにてホームページ掲載用のインタビューを行います。代

表者2名は表彰式終了後、サブアリーナまでお越してください。

6.大会参加全般について

- マスクの着用については任意です。各自の判断をお願いいたします。
- 出場者の経路、待機場所などでは各団体責任をもって行動してください。また、事故のないように充分注意していただくようお願いします。
- タイムテーブルはあくまでも目安ですので、進行状況に注意してください。
- 各団体の出場者・関係者は、責任のある行動をお取りください。
- 各場所においては、必ず係員の指示に従ってください。

必ず基本実施要項を確認してください。